

平成23年度 事務事業評価シート

課名		協働推進課		人権推進係		No	1		
大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)					
6	人権尊重のまちづくり・男女共同参画社会の形成	2	男女共同参画社会の形成	1	男女共同参画社会システムの充実				
事業名 男女共同参画プランの推進事業									
予算費目	款	2	総務費	項	1	総務監理費	目	19	男女共同参画推進費
	細目	1	男女共同参画推進費	細々目	1	男女共同参画推進費	会計種別	一般会計	
事務区分(根拠法令)		自治事務 ()			予算種別	継続	経常		

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順			
平成11年に男女共同参画社会基本法が施行され、男女共同参画社会の実現が国の最重要課題と位置づけられた。本市においては、「山陽小野田市男女共同参画推進条例」に基づき、「さんようおのだ男女共同参画プラン」を策定し、男女共同参画の各種施策を推進している。		男女共同参画プランに基づく施策を推進し、もって男女共同参画の着実な推進を図る。		<ul style="list-style-type: none"> ・ 附属機関である男女共同参画審議会におけるプラン実施計画の策定と同計画実施状況の検証 ・ 男女共同参画週間(6/23~29)期間中における意識啓発のための講演会の開催 ・ H23では、プラン実施期間の終了に先立ち、男女共同参画推進本部会議、男女共同参画審議会での審議を経て、プランを改定 			
活動指標			成果指標		成果指標の到達度(B/A)		
講演会実施回数			男女共同参画週間講演会参加者数				
目標値(単位)		実績値(単位)		目標値A(単位)		実績値B(単位)	
1回		1回		400人		300人	
						75%	

2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	委員報酬	42,000	33,000	財源(割内訳)	国庫支出金 ()		
	消耗品費	29,040	11,953		県支出金 ()		
	印刷製本費	60,000	60,000		地方債 ()		
					その他 ()		
			一般財源 (100)		106,000	104,953	
合計		131,040	104,953	合計		106,000	104,953
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.55	3,454,000				

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	B 概ね目標を達成している

4 ACTION

課題		改善策	
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	B	事業の実施方法やコスト等について改善する検討が必要 男女共同参画週間における啓発講演会については、女性の日記念事業との統合を検討する。
その他			

平成23年度 事務事業評価シート

課名		協働推進課		人権推進係		No	2		
大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)					
6	人権尊重のまちづくり・男女共同参画社会の形成	2	男女共同参画社会の形成	1	男女共同参画社会システムの充実				
事業名 「女と男の一行詩」募集・刊行事業									
予算費目	款	2	総務費	項	1	総務監理費	目	19	男女共同参画推進費
	細目	1	男女共同参画推進費	細々目	1	男女共同参画推進費	会計種別	一般会計	
事務区分(根拠法令)		自治事務 ()			予算種別	継続	経常		

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順			
旧小野田市において、平成11年に意識啓発の手段として「女と男の一行詩」の募集を開始した。第1回の応募数は190点であったが、第2回目以降、募集範囲を全国へ広げ、全国各地の各年齢層から多くの作品が寄せられるようになった。		身の周りで感じる男女差別や男女平等への思いを詠んだ一行詩を全国から募集し、冊子として発行することにより、広く男女共同参画に関する意識の啓発を図る。		<ul style="list-style-type: none"> ・募集記事を市広報・ホームページ・公募ガイド等に掲載。 ・市男女共同参画審議会及び選考審査会の審査を経て掲載作・受賞作を選考。 ・受賞者に賞状と副賞を授与。 ・冊子を作成し関係機関に送付するとともに協働推進課・出先機関で販売。 ・応募作品を新聞・市広報・ポスター等で広報。 			
活動指標			成果指標		成果指標の到達度(B/A)		
募集ポスター・チラシ配布部数			作品応募数				
目標値(単位)		実績値(単位)		目標値A(単位)		実績値B(単位)	
1300部		1430部		3000件		3425件	
114 %							

2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	報償金	6,000	6,000	財(源割内合訳)	国庫支出金 ()		
	賞賜金	45,000	45,000		県支出金 ()		
	消耗品費	8,000	6,413		地方債 ()		
	印刷製本費	231,000	231,000		その他 (4)	20,000	11,000
					一般財源 (96)	270,000	277,413
合計		290,000	288,413	合計		290,000	288,413
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.2	1,256,000				

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

4 ACTION

課題		改善策	
(市民への啓発を第一に考えたい。)市内の応募者数の増加。		市内の病院や福祉施設にも応募用紙の配布。教育委員会に協力依頼し、小学校(高学年)・中学校・高等学校・大学に応募用紙を生徒数配布し、回収する。ラジオ放送(FMサンサンきらら)への放送依頼。	
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A 計画どおり事業を進めることが適当		A 計画どおり事業を進めることが適当	
その他			

平成23年度 事務事業評価シート

課名		協働推進課		人権推進係		No	3		
大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)					
6	人権尊重のまちづくり・男女共同参画社会の形成	2	男女共同参画社会の形成	1	男女共同参画社会システムの充実				
事業名 山陽小野田市「女性の日」事業									
予算費目	款	2	総務費	項	1	総務監理費	目	19	男女共同参画推進費
	細目	1	男女共同参画推進費	細々目	1	男女共同参画推進費	会計種別	一般会計	
事務区分(根拠法令)		自治事務 ()			予算種別	継続	経常		

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順	
男女共同参画社会をさらに発展させる契機とするため、平成22年度から、10月1日を山陽小野田市「女性の日」と定め、男女共同参画社会推進啓発事業を実施している。		市民及び事業者を対象として 男女共同参画社会づくりへの意識啓発。社会の諸問題・解決策の1つとして国や県、同様に市民に一番身近な地方公共団体が全市を挙げて、人権尊重・男女共同参画・協働を啓発し、誰もが生きやすい、子どもからお年寄りまで安心して住み続けられる心豊かなまちづくりを目指す。		H23年度の事業は、市内の大学と連携し、国の男女共同参画促進施策にもある「科学技術・学術分野における男女共同参画」・【女子中高生の理系進路選択支援事業】を実施し、アンケートも「よい」「まあまあ良い」が80%を占め、参加した女子中高生の夢の後押しとなった。	
活動指標			成果指標		成果指標の到達度(B/A)
行事の開催数			「女性の日」記念行事参加者アンケートの満足度「良い」及び「まあまあ良い」		
目標値(単位)		実績値(単位)		目標値A(単位)	実績値B(単位)
1		1		100%	80%
					80%

2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	講師謝礼	10,000	10,000	財(源割内訳)	国庫支出金	()	
	旅費	47,960	47,960		県支出金	()	
	消耗品	9,000	7,338		地方債	()	
					その他	()	
			一般財源		(100)	66,960	65,298
合計		66,960	65,298	合計		66,960	65,298

人件費概算	人工数(人役)	人件費(円)
	0.3	1,884,000

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	B 概ね目標を達成している

4 ACTION

課 題	改 善 策
自主的参加者の増加につながるよう啓発活動内容の充実を図る。	国の男女共同参画施策の動向も注意しながら、「参加してよかった」とのアンケート回答が得られるような、より効果的な、参加者の輪が広がる内容を引き続き考えていく必要がある。

事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	A	計画どおり事業を進めることが適当

その他	
-----	--

平成23年度 事務事業評価シート

		課名	協働推進課		人権推進係	No	1		
施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	6	人権尊重のまちづくり・男女共同参画社会の形成	2	男女共同参画社会の形成	2	社会活動への参画支援			
事業名	女性団体連絡協議会運営事業								
予算費目	款	2	総務費	項	1	総務監理費	目	19	男女共同参画推進費
	細目	1	男女共同参画推進費	細々目	1	男女共同参画推進費	会計種別	一般会計	
事務区分(根拠法令)		自治事務 ()			予算種別	継続	経常		

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順	
女性団体連絡協議会の活動を支援するため、市(協働推進課)に事務局を設置している。	女性の社会参加活動の促進を図り女性の地位向上と福祉の増進に資することを目的として目的達成に必要な活動を実施。年度の重点目標として男女共同参画社会を目指すことも掲げて活動実施。市内13女性団体で構成される女性団体連絡協議会の活動を支援することにより、女性の社会参画促進とリーダーの育成を図る。	・市補助金を交付し、活動を財政的に支援する。 ・事務局として、理事会・総会・研修会・講演会等の補助をする。	
活動指標		成果指標	
同協議会が主催する講演会数		左記事業参加者数	
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)
3回	3回	350人	305人
			成果指標の到達度(B/A)
			87%

2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	補助金	196,000	196,000	財(源割内合訳)	国庫支出金 ()		
					県支出金 ()		
					地方債 ()		
					その他 ()		
			一般財源 (100)		196,000	196,000	
合計		196,000	196,000	合計		196,000	196,000
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.2	1,256,000				

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	B 概ね目標を達成している

4 ACTION

課題	改善策
構成団体の各リーダーのスムーズな継承と女団連の円滑な活動運営。	
事業の方向性(一次評価)	事業の方向性(二次評価)
A 計画どおり事業を進めることが適当	A 計画どおり事業を進めることが適当
その他	